

リバーホーロー 映せる黑板「美映え」暗線の改良品

JFE建材はこのほど、ホーローコーティングした冷延鋼板であるリバーホーロー、映せる黑板「美映え(びばえ)」暗線の改良品を発売した。

黑板への筆記後及び映写時に暗線が目立たない様に改良を実施した。

本製品は2006年から販売しており、硬質ホーロー仕上げのため通常の黑板としては非常に書き易く、また表面構造の改良により消去性にも優れており、マイカ(鉱物)を添加する事によりプロジェクターでの映像を高反射輝度で鮮明に映し出す事が可能で有りJFE建材オリジナルの商品で有る。

従来から映せる黑板「美映え(びばえ)」には描書の際に先生が文字や図形を書き易くするため暗線入りの黑板があったが、一方でこの暗線が映写を行うと映像を阻害するとの意見が寄せられていた。そこで今回使用者ニーズに合わせ改良を施し、暗線の濃度を見直し、従来から好評を得ていた筆記時の案内機能を維持した上、映写時に画像を阻害せずに投影できるよう機能アップを図った。

現在学校教育現場においてICT教育(情報通信技術)の活用が広まってきており、電子黑板やノートパソコン、タブレット型端末などを用いた教育が広がっている。またICT教育には、デジタルカメラやプロジェクターなどを用いた教育が有り、映せる黑板「美映え(びばえ)」を使用することで、別注の映写専用スクリーンは不要となり、教室正面黑板のどこにでも映して書く事が可能となる。

JFE建材では、別注のスクリーンが不要となることで、導入時のコストが削減されることに加え、教室内備品の省スペース化やフリーレイアウト化等のメリットを生かせば、より密度の高い教育や、効率の良い授業の可能性が広がるものと期待している。

先日 本改良製品を積極的にPR及び織り込み活動を行っている香川県の㈱いわま黑板製作所に同行し、この4月から竣工となり使用を開始したいいくつかの学校へ出向き、関係者(先生、生徒等)に品質の評価(ヒアリング、アンケート)を行った。その結果、殆どの方から書き易く、消し易い、暗線は邪魔にならず使い易いと非常に高い評価で有った。

JFE建材では、描書、消去の基本性能の良さに加え、暗線付きで映写可能と言う、従来黑板では得られなかった付加価値をPRしており今後 更なる拡販に取り組んでいく。

